

平成27年度市民アンケート

令和2年度アンケート（案）

資料3-1

あなた自身について伺います。	
①	性別
②	年代
③	結婚しているか
④	共働きしているか【(3)で「している」の方】
⑤	子どもはいるか
⑥	家族構成
⑦	職業

あなた自身について伺います。	
①	性別 【選択肢 (1) 女性 (2) 男性 (3) その他】
②	年代 【選択肢 (1) 19・20歳代 (2) 30歳代 (3) 40歳代 (4) 50歳代 (5) 60歳代 (7) 70歳以上】
③	結婚しているか 【選択肢 (1) 結婚している（事実婚を含む） (2) 結婚したが離別・死別 (3) 結婚していない】
④	【(3)で「している」の方】 共働きしているか 【選択肢 (1) 共働きしている (2) 共働きしていない】
⑤	子どもはいるか 【選択肢 (1) いる (2) いない】
⑥	家族構成 【選択肢 (1) ひとり暮らし (2) 夫婦のみ (3) 親と子（二世世代家族） (4) 親と子と孫（三世世代家族） (5) その他】
⑦	職業 【選択肢 (1) 会社員・団体職員 (2) 自由業・自営業・家業 (3) パート・アルバイト (4) 公務員・教員 (5) 主婦・主夫 (6) 学生 (7) 無職 (8) その他】

働くことについてお伺いします	
⑱	あなたは、女性が職業を持つことについて、どのように考えますか。
選択肢 (1)	子どもができて、お休みをもらいながら、ずっと職業をもち続ける方がよい
選択肢 (2)	子どもができたなら職業をやめ、大きくなったらふたたび職業をもつ方がよい
選択肢 (3)	子どもができるもでは、職業をもつ方がよい
選択肢 (4)	女性は職業をもたないで、家事に専念する方がよい
選択肢 (5)	わからない
⑲	あなたは、女性が職業を続けていくうえで、特に障害になっていることは何だと思いますか。
選択肢 (1)	結婚したり子どもが生まれたりすると、勤め続けにくい雰囲気がある
選択肢 (2)	定年まで勤め続けにくい雰囲気がある
選択肢 (3)	賃金に男女差がある
選択肢 (4)	短期契約（1年更新の嘱託契約など）等の不安定な雇用形態になることが多い
選択肢 (5)	女性の能力を正当に評価しないで、補助的な仕事しかさせてもらえない
選択肢 (6)	昇進、昇格に男女差がある
選択肢 (7)	教育・訓練を受ける機会が少ない
選択肢 (8)	勤務先の労働時間が長い
選択肢 (9)	転勤がある
選択肢 (10)	セクシュアル・ハラスメントがある
選択肢 (11)	マタニティ・ハラスメントがある
選択肢 (12)	家事・育児・介護への家族の協力が不十分である
選択肢 (13)	家事・育児・介護のための社会システムや施設等が不十分である
選択肢 (14)	仕事を続けることへの家族の理解がない
選択肢 (15)	女性自身に職業を持ち続けようという意識がない
選択肢 (16)	その他（ ）
選択肢 (17)	特に障害はない

働くことについてお伺いします	
⑭	あなたは、女性が職業を持つことについて、どのように考えますか。
選択肢 (1)	子どもができて、お休みをもらいながら、ずっと職業をもち続ける方がよい
選択肢 (2)	子どもができたなら職業をやめ、大きくなったらふたたび職業をもつ方がよい
選択肢 (3)	子どもができるもでは、職業をもつ方がよい
選択肢 (4)	女性は職業をもたないで、家事に専念する方がよい
選択肢 (5)	わからない
⑮	あなたは、女性が職業を続けていくうえで、特に障害になっていることは何だと思いますか。
選択肢 (1)	結婚したり子どもが生まれたりすると、勤め続けにくい雰囲気がある
選択肢 (2)	定年まで勤め続けにくい雰囲気がある
選択肢 (3)	賃金に男女差がある
選択肢 (4)	短期契約（1年更新の嘱託契約など）等の不安定な雇用形態になることが多い
選択肢 (5)	女性の能力を正当に評価しないで、補助的な仕事しかさせてもらえない
選択肢 (6)	昇進、昇格に男女差がある
選択肢 (7)	教育・訓練を受ける機会が少ない
選択肢 (8)	勤務先の労働時間が長い
選択肢 (9)	転勤がある
選択肢 (10)	セクシュアル・ハラスメントがある
選択肢 (11)	マタニティ・ハラスメントがある
選択肢 (12)	家事・育児・介護への家族の協力が不十分である
選択肢 (13)	家事・育児・介護のための社会システムや施設等が不十分である
選択肢 (14)	仕事を続けることへの家族の理解がない
選択肢 (15)	女性自身に職業を持ち続けようという意識がない
選択肢 (16)	その他（ ）
選択肢 (17)	特に障害はない

夫婦や恋人同士などの暴力についてお伺いします	
⑳	夫婦や恋人同士などの親しい間で、身体的・心理的な暴力を受けること（ドメスティック・バイオレンス＝DV）が問題となっていますが、あなたは、5年以内に次のようなことをしたりされたりしたことがありますか。 【選択肢（1）されたことがある（2）したことがある（3）どちらもある（4）どちらもない】
1	生命の危険を感じる暴力
2	医師の治療が必要な暴力
3	医師の治療までは必要ない暴力
4	性的行為の強要
5	大声でどなったり、暴言を吐く
6	女（男）のくせに、女（男）だからと差別する
7	「誰のおかげで生活できるんだ」とか「甲斐性なし」とののしる
8	交友関係や電話、メール、お金の使い道などを細かく監視する
9	社会活動や就職などを許さない
10	生活費などを渡さないなど、経済的に押さえつける
11	病気などで身体が動かせない時なども、食事のしたくをさせる
12	何を言っても、無視し続ける
13	その他（ ）
㉑	【㉑で「されたことがある」や「どちらもある」を1つでも回答された方】あなたは、そのような行為を受けた時、どうしましたか。（複数回答）
選択肢（1）	我慢した
選択肢（2）	謝ったり、なだめたりした
選択肢（3）	抵抗してやり返した
選択肢（4）	家族・親族に相談した
選択肢（5）	友人に相談した
選択肢（6）	婦人相談所や市役所などの相談窓口相談した
選択肢（7）	医師やカウンセラーに相談した
選択肢（8）	民間の支援グループに相談した
選択肢（9）	警察へ通報した
選択肢（10）	逃げた
選択肢（11）	家を出た（別居した）
選択肢（12）	離婚した
選択肢（13）	相談しようとは思わなかった
選択肢（14）	無視した
選択肢（15）	その他（ ）
㉒	【㉑で「1.我慢した」や「13.相談しようとは思わなかった」と回答された方】それはなぜですか。（複数回答）
選択肢（1）	どこ（誰）に相談してよいかわからなかったから
選択肢（2）	恥ずかしくて誰にも言えなかったから
選択肢（3）	相談しても無駄だと思ったから
選択肢（4）	相談したことがわかると、仕返しをされたり暴力がさらにひどくなると思ったから
選択肢（5）	相談担当者の言動により、不快な思いをすと思ったから
選択肢（6）	自分さえ我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから
選択肢（7）	世間体が悪いから
選択肢（8）	他人を巻き込みたくなかったから
選択肢（9）	被害を受けた事を忘れたかったから
選択肢（10）	自分にも悪いことがあると思ったから
選択肢（11）	相談するほどのことではないと思ったから
選択肢（12）	その他（ ）
㉓	あなたは、DVや性犯罪をなくすためには、どうしたらよいと思いますか。
選択肢（1）	法律・制度の制定や見直しを行う
選択肢（2）	DV防止法やストーカー規制法など法律・制度の周知を図る
選択肢（3）	法律に盛り込まれた施策を十分に展開する
選択肢（4）	犯罪の取り締まりを強化する
選択肢（5）	捜査や裁判での担当者に女性を増やし、被害者が届けやすいようにする
選択肢（6）	被害者を支援し、暴力に反対する市民運動を盛り上げる
選択肢（7）	被害者が安心して相談できる窓口を確保する
選択肢（8）	被害者を保護するための施設を整備する
選択肢（9）	家庭における男女平等や性についての教育を充実させる
選択肢（10）	テレビや新聞などのメディア自主的な規制をする
選択肢（11）	その他（ ）

夫婦や恋人同士などの暴力についてお伺いします	
⑯	夫婦や恋人同士などの親しい間で、身体的・心理的な暴力を受けること（ドメスティック・バイオレンス＝DV）が問題となっていますが、あなたは、5年以内に次のようなことをしたりされたりしたことがありますか。 【選択肢（1）されたことがある（2）したことがある（3）どちらもある（4）どちらもない】
1	殴る、蹴る、髪を引っ張る、首をしめる、物を投げつけるなど身体的な暴力
2	性的行為の強要
3	大声でどなったり、暴言を吐く
4	女（男）のくせに、女（男）だからと差別する
5	「誰のおかげで生活できるんだ」とか「甲斐性なし」とののしる
6	交友関係や電話、メール、お金の使い道などを細かく監視する
7	社会活動や就職などを許さない
8	デート費用等を全く払わない、生活費などを渡さないなど、経済的な暴力
9	病気などで身体が動かせない時なども、食事のしたくをさせる
10	何を言っても、無視し続ける
11	その他（ ）
⑰	【⑯で「されたことがある」や「どちらもある」を1つでも回答された方】あなたは、そのような行為を受けた時、どうしましたか。（複数回答）
選択肢（1）	我慢した
選択肢（2）	謝ったり、なだめたりした
選択肢（3）	抵抗してやり返した
選択肢（4）	家族・親族に相談した
選択肢（5）	友人に相談した
選択肢（6）	婦人相談所や市役所などの相談窓口相談した
選択肢（7）	医師やカウンセラーに相談した
選択肢（8）	民間の支援グループに相談した
選択肢（9）	警察へ通報した
選択肢（10）	逃げた
選択肢（11）	家を出た（別居した）
選択肢（12）	離婚した
選択肢（13）	相談しようとは思わなかった
選択肢（14）	無視した
選択肢（15）	その他（ ）
⑱	【㉑で「1.我慢した」や「13.相談しようとは思わなかった」と回答された方】それはなぜですか。（複数回答）
選択肢（1）	どこ（誰）に相談してよいかわからなかったから
選択肢（2）	恥ずかしくて誰にも言えなかったから
選択肢（3）	相談しても無駄だと思ったから
選択肢（4）	相談したことがわかると、仕返しをされたり暴力がさらにひどくなると思ったから
選択肢（5）	相談担当者の言動により、不快な思いをすと思ったから
選択肢（6）	自分さえ我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから
選択肢（7）	世間体が悪いから
選択肢（8）	他人を巻き込みたくなかったから
選択肢（9）	被害を受けた事を忘れたかったから
選択肢（10）	自分にも悪いことがあると思ったから
選択肢（11）	相談するほどのことではないと思ったから
選択肢（12）	その他（ ）
⑲	あなたは、DVや性犯罪をなくすためには、どうしたらよいと思いますか。
選択肢（1）	法律・制度の制定や見直しを行う
選択肢（2）	DV防止法やストーカー規制法など法律・制度の周知を図る
選択肢（3）	法律に盛り込まれた施策を十分に展開する
選択肢（4）	犯罪の取り締まりを強化する
選択肢（5）	捜査や裁判での担当者に女性を増やし、被害者が届けやすいようにする
選択肢（6）	被害者を支援し、暴力に反対する市民運動を盛り上げる
選択肢（7）	被害者が安心して相談できる窓口を確保する
選択肢（8）	被害者を保護するための施設を整備する
選択肢（9）	家庭における男女平等や性についての教育を充実させる
選択肢（10）	テレビや新聞などのメディア自主的な規制をする
選択肢（11）	その他（ ）

男女共同参画社会についてお伺いします	
㉔	あなたは、これまでに男女共同参画について話し合ったり学習したことがありますか。(複数回答)
選択肢(1)	友人との間で話し合ったことがある
選択肢(2)	パートナー(夫婦・恋人)との間で話し合ったことがある
選択肢(3)	親子など家族の間で話し合ったことがある
選択肢(4)	新聞や雑誌で関連記事を読んだことがある
選択肢(5)	行政や各種団体が主催する講座などに参加したことがある
選択肢(6)	地域で所属しているグループ活動の一環として学習したことがある
選択肢(7)	学校で話し合ったり学習したことがある
選択肢(8)	職場で学習したことがある
選択肢(9)	個人で学習したことがある
選択肢(10)	その他()
選択肢(11)	ない
㉕	これらの言葉や内容を知っていますか。 【選択肢(1)聞いたことがあり、内容まで知っている(2)聞いたことはあるが、内容は知らない(3)聞いたことがない】
1	男女共同参画
2	男女共同参画社会基本法
3	男女共同参画社会
4	小城市男女共同参画プラン(さくらプラン)
5	育児・介護休業法
6	次世代育成支援対策推進法
7	ポジティブ・アクション
8	ジェンダー
9	ワーク・ライフ・バランス
10	ドメスティック・バイオレンス(DV)
11	デートDV
12	DV防止法
13	女性活躍推進法
14	セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)
15	マタニティ・ハラスメント(マタハラ)
16	LGBT
㉖	次にあげる分野で、男女は平等だと思いますか 【選択肢(1)男性の方が非常に優遇されている(2)どちらかといえば男性の方が優遇されている(3)平等(4)どちらかといえば女性の方が優遇されている(5)女性の方が非常に優遇されている(6)わからない】
1	家庭生活
2	就職・採用
3	職場
4	学校教育の場
5	地域や社会活動の場
6	政治の場
7	法律・制度上
8	慣習・しきたり
9	社会全体
㉗	男女共同参画社会を進めるために、小城市では、今後どのようなことを推進したほうがよいと思いますか(複数回答)
選択肢(1)	男女共同参画についての理解を深めるための情報の提供を充実する
選択肢(2)	男女共同参画に関する講座や講演会などを充実する
選択肢(3)	男女共同参画に関する学習・活動・情報・ネットワークなどの拠点となる施設を設置する
選択肢(4)	男性の家事能力を高めるような講座を行う
選択肢(5)	企業・地域など、あらゆる分野で女性の積極的な登用をすすめるためのPRをする
選択肢(6)	各種団体などの女性リーダーを養成する
選択肢(7)	地域で男女平等をすすめる生涯学習の場や機会を充実する
選択肢(8)	職場における男女の均等な取り扱いに関して企業等へ働きかける
選択肢(9)	学校における男女平等教育を充実させる
選択肢(10)	保育所・放課後児童クラブ(学童保育)などの子育て環境を充実させる
選択肢(11)	女性の就労機会が増えるよう、就労情報の提供や職業訓練の機会を提供する
選択肢(12)	審議会などの行政の施策方針を決定する場に女性の参画を促進する
選択肢(13)	市役所がモデルとなり女性管理職の登用など女性職員の積極的な登用と配置を行う
選択肢(14)	あらゆる暴力の根絶・防止に向けた取り組みを強化する
選択肢(15)	相談事業の充実やDV被害者のための一時保護施設を設置する
選択肢(16)	その他()
選択肢(17)	推進する必要はない
選択肢(18)	わからない
㉘	【自由意見】男女共同参画に関してご意見・ご要望がありましたら、どのようなことでも結構ですでお書きください

男女共同参画社会についてお伺いします	
㉔	あなたは、これまでに男女共同参画について話し合ったり学習したことがありますか。(複数回答)
選択肢(1)	友人との間で話し合ったことがある
選択肢(2)	パートナー(夫婦・恋人)との間で話し合ったことがある
選択肢(3)	親子など家族の間で話し合ったことがある
選択肢(4)	新聞や雑誌で関連記事を読んだことがある
選択肢(5)	行政や各種団体が主催する講座などに参加したことがある
選択肢(6)	地域で所属しているグループ活動の一環として学習したことがある
選択肢(7)	学校で話し合ったり学習したことがある
選択肢(8)	職場で学習したことがある
選択肢(9)	個人で学習したことがある
選択肢(10)	その他()
選択肢(11)	ない
㉕	これらの言葉や内容を知っていますか。 【選択肢(1)聞いたことがあり、内容まで知っている(2)聞いたことはあるが、内容は知らない(3)聞いたことがない】
1	男女共同参画社会基本法
2	小城市男女共同参画プラン(さくらプラン)
3	女性活躍推進法
4	女性のエンパワメント
5	ワーク・ライフ・バランス
6	育児・介護休業法
7	ハラスメント規制法
8	セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)
9	セクシュアル・マイノリティ
10	DV防止法
11	ドメスティック・バイオレンス(DV)
12	面前DV
13	LGBTs
14	ジェンダー平等(SDGs)
㉖	次にあげる分野で、男女は平等だとおもいますか 【選択肢(1)男性の方が非常に優遇されている(2)どちらかといえば男性の方が優遇されている(3)平等(4)どちらかといえば女性の方が優遇されている(5)女性の方が非常に優遇されている(6)わからない】
1	家庭生活
2	就職・採用
3	職場
4	学校教育の場
5	地域や社会活動の場
6	政治の場
7	法律・制度上
8	慣習・しきたり
9	社会全体
㉗	男女共同参画社会を進めるために、小城市では、今後どのようなことを推進したほうがよいと思いますか(複数回答)
選択肢(1)	男女共同参画についての理解を深めるための情報の提供を充実する
選択肢(2)	男女共同参画に関する講座や講演会などを充実する
選択肢(3)	男女共同参画に関する学習・活動・情報・ネットワークなどの拠点となる施設を設置する
選択肢(4)	男性の家事能力を高めるような講座を行う
選択肢(5)	企業・地域など、あらゆる分野で女性の積極的な登用をすすめるためのPRをする
選択肢(6)	各種団体などの女性リーダーを養成する
選択肢(7)	地域で男女平等をすすめる生涯学習の場や機会を充実する
選択肢(8)	職場における男女の均等な取り扱いに関して企業等へ働きかける
選択肢(9)	学校における男女平等教育を充実させる
選択肢(10)	保育所・放課後児童クラブ(学童保育)などの子育て環境を充実させる
選択肢(11)	女性の就労機会が増えるよう、就労情報の提供や職業訓練の機会を提供する
選択肢(12)	審議会などの行政の施策方針を決定する場に女性の参画を促進する
選択肢(13)	市役所がモデルとなり女性管理職の登用など女性職員の積極的な登用と配置を行う
選択肢(14)	あらゆる暴力の根絶・防止に向けた取り組みを強化する
選択肢(15)	相談事業の充実やDV被害者のための一時保護施設を設置する
選択肢(16)	その他()
選択肢(17)	推進する必要はない
選択肢(18)	わからない
㉘	【自由意見】男女共同参画に関してご意見・ご要望がありましたら、どのようなことでも結構ですでお書きください